

2009年9月25日  
株式会社日立製作所  
日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

## 「CEATEC JAPAN 2009」に日立ブースを出展 「Wooo」がつくる映像生活の新時代を提案

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆)と日立コンシューマエレクトロニクス株式会社<sup>(\*)1</sup>(取締役社長:渡邊 修徳)は、来る10月6日(火)から5日間、幕張メッセで開催される「CEATEC JAPAN 2009」に「Wooo がつくる映像生活の新時代」をテーマに出展します。  
(日立ブース:幕張メッセ ホーム&パーソナルゾーン、ホール3 小間番号 3A68)



日立ブースの外観イメージ

主な出展内容は下記の通りです。

### 「録る」「つながる」コーナー

大容量録画機能の搭載とネットワーク対応が好評のデジタルハイビジョンテレビ「Wooo」を中心に、日立の技術が実現する新しい視聴スタイルを提案します。

- 「Wooo」2009年モデル最新ラインアップ  
インターネット接続<sup>(\*)2</sup>により利用できる「アクトピラ<sup>(\*)3</sup> ビデオ・フル/ダウンロード」、  
「テレビ版 Yahoo! JAPAN<sup>(\*)4</sup>」、日立独自の「ビデオ de メール」「メッセージボード機能」を  
体験いただけます。また、DLNA<sup>(\*)5</sup>に対応したPCやテレビを家庭内ネットワークで接続  
することで、「Wooo」の内蔵HDDに録画した番組を別の部屋のPCやテレビで見ることが  
できるなど、ホームサーバーの役割も果たす「Wooo」の使い方をご紹介します。
- 映像に埋め込まれたテロップを認識し、見たい場面を検索できる動画シーン検索技術  
(参考出展)
- リモコンを使わずに、手の動きだけで直感的にテレビを操作できる、ジェスチャー操  
作リモコン(参考出展)

## 高画質コーナー

- インテリジェント・オート高画質

「Wooo」2009年モデルで採用した高画質技術を体験いただけます。室内の明るさに加え、照明の種類、番組のジャンルや映像シーンの情報を日立独自のアルゴリズムで解析し、視聴環境に最適な画質に自動調整します。

- 「超解像」信号処理技術(参考出展)

リアルタイム処理を可能にした技術と、動画ストリーミングなどのネットワーク映像にも対応した技術を紹介します。

## ビジネスソリューションコーナー

ビジネスの現場をより便利で快適にする製品やソリューションを紹介します。

- 次世代プロジェクタ技術(参考出展)

日立が業界で先駆けて製品化した超短投写距離液晶プロジェクタなどの業務用機器と、同液晶プロジェクタを使用した、リアタイプのディスプレイや、球面にも平面に投写したときのように表示することができるレーザープロジェクタ技術を紹介します。

- 特殊な眼鏡をかけずに、上下左右どの方向からでも 360 度の立体映像を見ることができる、フルパララックス立体ディスプレイ(参考出展)

- 薄型デジタルサイネージにタッチパネルを内蔵し、表示した絵画を拡大/縮小しながら自由に鑑賞することができるインタラクティブ・ミュージアム(参考出展)

- オーダーメイド感覚でベゼル(ディスプレイの外枠)のデザインを選ぶことができ、ホテルやイベントホールなど多様なシーンで活用することができる、業務向け「Wooo UT シリーズ プレミアム フレーム セレクション」

## エコロジーコーナー

独自の切り口で開発した省エネ技術を紹介します。

- 「よそ見」中に自動でテレビの映像をオフする省エネ技術(参考出展)

顔認識技術を応用し、視聴者がテレビ画面を注視しているか、よそ見をしているかを判別して、テレビ画面の映像のオン/オフを制御します。テレビの前にも、家族で会話をしたり携帯電話を操作したりするなど、テレビ画面を注視していない時に画面を暗くすることによって、テレビの省エネに貢献する技術です。

- HCFL<sup>(\*6)</sup>バックライトを搭載し、32V 型で消費電力量を 40W 以下に抑えたディスプレイ試作機、および、LED バックライトを搭載した省電力 42 型薄型液晶テレビ(参考出展)

\*1 日立コンシューマエレクトロニクス株式会社：日立製作所の 100% 子会社。主な業務は、薄型テレビ、液晶プロジェクタなど映像機器の製造・販売。

\*2 インターネットに接続：プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、ご利用いただけない場合があります。アクトビラの利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。

\*3 アクトビラ：株式会社アクトビラが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp>)。

アクトビラは株式会社アクトビラの登録商標です。「アクトビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。

\*4 テレビ版 Yahoo! JAPAN：Yahoo! JAPAN を運営するヤフー株式会社による新しいインターネットサービスです。「Yahoo!」、「Yahoo! JAPAN」はヤフー株式会社の商標および登録商標です。

\*5 DLNA：DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。

\*6 HCFL：Hot Cathode Fluorescent Lamp 熱陰極管

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---